

U N G E N 纏 間

八乙女中学校
特別支援便り

(保護者版I)

2023/4月

御入学・御進級おめでとうございます

「中学生になったから頑張りたい!」「今年は心機一転頑張りたい!」

新年度のスタートは、生徒たち一人一人の顔にそんな決意が感じられました。

どのお子さんも今「頑張りたい」という気持ちでいっぱいだと思います。そんな生徒たちの「頑張りたい」を支えていくお手伝いをするのが、特別支援教育です。

特別支援教育とは

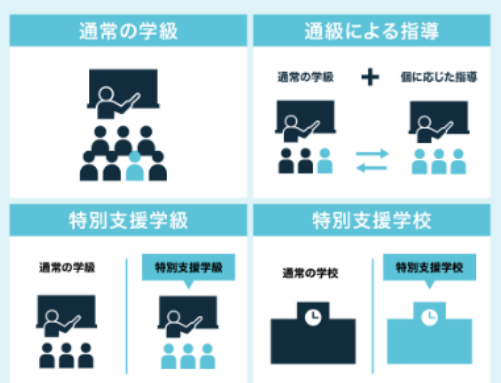
『特別支援教育』と聞くと＝「特別支援学級」をイメージなさる方がいらっしゃるかもしれませんが。しかし、実際は「通常学級、特別支援学級の区別なく、生活や学習上の困り感を感じる幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うもの」と定義されています。

文部科学省から、調査の結果、通常の学級に在籍する児童生徒のうち、8.8%の子が何らかの学びにくさを持っている可能性がある」と発表がありました。これを受けて、永岡文部科学大臣は、閣議の後の記者会見で「今まで見過ごされてきた困難のある子供たちにより目を向けやすくなり、理解が深まったことが一つの理由として考えられる。また、子供たちの学習や生活の習慣を取り巻く環境の変化による影響も可能性として考えられる。今回の調査結果を踏まえて、通常の学級に在籍しながら一部の授業は別に受ける『通級指導』の充実について年度内に取りまとめる」と述べたと新聞記事に載っていました。

それぞれの生徒が主体的に学ぶために

多様な学びの場

小・中学校で具体的に保障されている学びの場



一人一人が「分かった!」を経験するために様々な学びの場が用意されています。本校に「はぐくみ教室」が設置されているため、通級による指導を受けることもできます(泉区の中学校では唯一の設置校)。※はぐくみ教室は「通常の学級在籍」の生徒のみ。在籍はそれぞれの自分の学級になります。

特別支援学級に在籍していても通常の高校への進学は可能です。※ただし、いろいろな条件あり。

詳しくお聞きになりたい方は、特別支援教育コーディネーターまでお気軽にお問い合わせください。